

センサの設定管理を簡単にする EtherCATセンサ通信ユニット



- ・ON/OFF信号や検出量を上位PLCにプログラムレスで送信 (PDO通信機能)
- ・しきい値や各機能の設定内容を読み出し、書き込みおよび
デバッグなどの操作を行うことが可能(SDO通信機能)
- ・通信ケーブル、電源を接続し、アンプを横から
スライドするだけの省配線
- ・センサアンプを最大30台接続可能



「ファイバセンサ 共通の注意事項」を
ご覧ください。

規格認証対象機種などの最新情報につきましては、当社Webサイト
(www.fa.omron.co.jp/)の「規格認証/適合」をご覧ください。

種類／標準価格

(○印の機種は標準在庫機種です。無印(受注生産機種)の納期についてはお取引先弊社にお問い合わせください。)

EtherCAT対応センサ通信ユニット

名称	電源	定格電圧	形式	標準価格(¥)
EtherCATセンサ通信ユニット	通信コネクタより供給	DC24V	○影E3X-ECT	29,800

接続可能ファイバアンプ、センサアンプ

分類	特徴	接続方式	電源	形式	標準価格(¥)
ファイバアンプ汎用	簡単設定・簡単操作の 汎用ファイバアンプ	本体のコネクタにより、 センサ通信ユニット・ 隣接のアンプユニット と接続	センサ通信ユニ ットを通してコネ クトより供給	○影E3X-HD0	15,700
ファイバアンプ2CH	ファイバが2組繋げる 2CHファイバアンプ			○影E3X-MDA0	24,000
ファイバアンプ高機能	しきい値が2つ設定可能な 高機能ファイバアンプ			○影E3X-DA0-S	19,800
レーザーセンサアンプ	3種類のビームレーザーセンサが接続 可能なレーザーアンプ			影E3C-LDA0	19,800
近接センサアンプ	高精度な感度設定が簡単に できる近接センサアンプ			影E2C-EDA0	19,800

注. アンプの設定に関する制限事項: アンプの「応答時間」の「最速モード」は使用できません。

一般仕様

電源電圧	DC20.4~26.4V
消費電力/電流	2.4W以下(センサへの供給電力は含みません) 100mA以下 DC24V時(センサへの供給電流は含みません)
通信方式	EtherCAT通信
機能	DC(同期)モード、Free Runモード PDO通信機能*1、SDO通信機能、センサ異常出力機能
表示灯	L/A IN表示灯(黄)、L/A OUT表示灯(黄)、PWR表示灯(緑)、RUN表示灯(緑)、ERROR表示灯(赤)、SS(Sensor Status)表示灯(緑/赤)
振動動	10~150Hz 複振幅0.7mmまたは50m/s ² 3方向 各方向80分
耐衝撃	150m/s ² 3方向 各方向3回
耐電圧	AC500V 50/60Hz 1min
絶縁抵抗	20MΩ以上
使用周囲温度	0~55℃ *2 アンプ接続台数により制限があります。
使用周囲湿度	25~85%RH(結露なきこと)
保存温度	-30~+70℃(氷結、結露なきこと)
保存湿度	25~85%RH(結露なきこと)
取り付け方法	DIN35mmレール取り付け
付属品	電源コネクタ、コネクタカバー、DINレール側面固定具、取扱説明書
質量(梱包状態/ 本体のみ)	約220g/約95g

*1. PDO(Process Data Object)に割り付けられるデータ量
割り付けることのできる最大データ量には制限があり、その最大値は36byteとなります。

*2. アンプの接続台数による温度制限

1~2台:	0~55℃
3~10台:	0~50℃
11~16台:	0~45℃
17~30台:	0~40℃

EtherCAT®は、ドイツのベッコフオートメーション株式会社がライセンスを供与した登録商標であり、特許取得済みの技術です。